



幼稚園だより 3月号

令和8年3月2日
千代田区立昌平幼稚園
園長 大川 美紀子

一つ大きくなる

園長 大川 美紀子

二月の終わりのある午後、園庭で遊んでいたうさぎ組の子が、テントウムシを見付けたことを嬉しそうに知らせてくれました。園庭では早咲きのスイセンが咲き始め、昨秋に植えた春咲き球根の芽も日に日に大きくなり、春の訪れを感じます。

園では、一つ大きい組になるための準備が着々と進んでいます。

3歳児ひよこ組は、未就園児親子の日「たまごクラブ」に来園した小さなお友達とその保護者の前で歌を披露しました。園で一番小さなひよこ組ですが、自分たちより幼い子どもたちを前にすると自然と背筋が伸び、表情もどこか誇らしげで、急にお兄さん・お姉さんらしく見えました。「自分たちはもうすぐ大きい組になるんだ」という思いが芽生えていることが伝わってきます。また「きりん組さんが小学生になる＝幼稚園からいなくなる」ということも、3歳児なりに理解し始めています。お世話になったトリオグループのきりん組さんを思いながら「〇〇くんも小学生になっちゃうの？」と担任に尋ねる姿には、寂しさと同時に、お別れを受け止めようとする気持ちがにじんできました。春が“節目の季節”であることを、幼稚園という小さな社会の中で学んでいるひよこ組です。

4歳児うさぎ組は、もうすぐ自分たちが園で一番大きい学年になることをよく理解しています。きりん組が担っていた欠席調べや旗揚げなどの当番活動を引き継ぎ、張り切って取り組む姿は微笑ましくもあり、頼もしさも感じられます。友達と一緒に職員室の入口まで来て「失礼します。旗揚げ当番の道具をください」「お休み調べのボードを取りに来ました」と伝える時の表情は、緊張、嬉しさ、誇らしさなど一人一人異なりますが、どの姿にも「もうすぐきりん組になる」という自覚が表れています。私たち職員は、その自覚や喜びがさらに高まるよう、「よろしくね」「ありがとう」と声を掛けながら見守っています。4月から最年長として活躍する姿が今から楽しみです。

5歳児きりん組は、いよいよ修了の時を迎えます。残り少ない園生活を肌で感じながら、時を惜しむように遊びを楽しんでいます。三つ巴の鬼ごっこや缶蹴り、縄跳びなど体を動かす遊びが大好きなきりん組。夢中で遊ぶ中にも、仲間を応援したり、嫌なことや困ったことを相手に伝えて解決しようとしたりする姿が見られます。こうした関わりは、この三年間で育まれた友達との信頼関係があってこそです。人と人との関係は目に見えるものではありませんが、信頼はあたたかさや心地よさとなって場の雰囲気をつくります。子どもたちは、楽しい時間も、時にはケンカの時も重ねながら、自分たちでその雰囲気を築いてきました。4月からは小学生として新しい環境に踏み出しますが、昌平幼稚園での経験がきっとその歩みを支える力になることでしょう。

42名のかげがえのない大切な子どもたちです。全員が、大きくなることへの喜びと期待を高め、自信をもって新年度を迎えることができるよう、令和7年度の締めくくりの1ヶ月を大切に過ごしていきたいと思えます。



URL <https://onl.bz/A4ShEEc>

ホームページはQRコードまたはキーワードで検索を

今月のねらい

3歳児 ひよこ組

【ねらい】

- 自分の思いや考えを言葉や動きで表しながら、自分のしたい遊びや友達との関わりを十分に楽しみます。
- お別れ会に向けた活動や保育室の整頓などを通して、進級することが分かり、自信や期待をもちます。
- 戸外の暖かい日差しの下で遊んだり、自分たちの育てているクロッカスやチューリップの生長を喜んだりして、春の訪れを感じます。

【長時間保育の重点】

- 進級する喜びや期待をもち、保育者や友達と安定した気持ちで生活します。

4歳児 うさぎ組

【ねらい】

- 友達に自分の思いや考えを言葉で伝えたり、相手の話を聞いたりして、一緒に遊びや活動に取り組むことを楽しみます。
- 年長児から引き継いだ当番活動(旗揚げ、お休み調べ等)や誕生会の司会などを自分たちで行うことを通して、園全体の役に立つ嬉しさを感じたり、年長組になることへの期待を高めたりします。
- 身近な自然の変化から、季節が冬から春へ移り変わっていくと感じたり、育てている花や野菜の生長を喜んだりします。

【長時間保育の重点】

- 友達と一緒に活動することを楽しみ、満足感やクラスとしてのつながりを感じます。

5歳児 きりん組

【ねらい】

- 友達と共通の目的やイメージをもち、思いや考えを伝え合って遊びを進める中で、それぞれの考えを取り入れると遊びがより面白くなると感じたり、友達のよいところに気付いて認め合ったりします。
- 残り少ない幼稚園生活を楽しみ、自分たちが大きくなったことを実感したり、今までお世話になった方へ感謝の気持ちをもったりします。
- 身近な自然に興味をもって見たり触れたりする中で季節が春に移り変わっていくと感じ、栽培物の生長や変化を喜んだり、気付いたことを友達と伝え合ったりします。

【長時間保育の重点】

- 友達と一緒に遊びを進めながら、お互いのよさを感じ、つながりを深めていきます。

今月の昌平タイム

(生活のめあて) 自分から進んで挨拶しよう

(今月の歌) ポンポンポンと春がきた

今月の安全指導

(生活) 一年間を振り返り、安全な生活の仕方が分かり、気を付けて行動できるよう指導します。

(交通) 一年間を振り返り、安全に過ごせたことを喜び、これからも安全の約束を守ろうとする気持ちをもてるよう指導します。

今月の避難訓練

小学校との合同で事前の予告なしの訓練を行います。地震後、小学校給食室から火災が発生した想定で、芳林公園に避難します。

一年間の訓練内容を振り返り、まとめをしていきます。